

「ここで暮らしたい」を見つける旅

体験レポート

1日目 10/12 (土) 二戸駅からバスで出発→ゆきはなCafeにてランチ→大黒醤油 味噌づくり体験・地域おこし協力隊 菅野 由喜男さんのお話→宿泊施設へ(チェックイン)→南部美人酒蔵見学→フリーランスの音楽家 猿楽さん(南部美人酒蔵にて)のお話→懇親会(夕食)→宿泊施設【二戸シティホテル 泊】へ



◆ゆきはなCafeでランチ【二戸市】
ゆきはなCafeへ。岩手県産の無農薬玄米を使用した体に優しい「酵素玄米プレート」をご用意！参加者からは「どれを食べてもおいしい〜！」といった声があり、一つ一つのおかずを味わいながら楽しんでおりました。



◆大黒醤油俵にて味噌づくり体験【軽米町】
続いての目的地である大黒醤油俵さんへ到着！みなさん持参したエプロン、三角巾を身につけ味噌づくり開始。参加者同士で協力し合う部分もあり、終始笑顔が見られました。味噌が食べられるようになるのは来年の7月頃！



◆株南部美人酒蔵見学&猿楽さん演奏+懇親会【二戸市】
酒蔵見学では、南部美人の半纏を羽織り、手ぬぐいを頭に巻いて、気分はすっかり蔵人！広々とした蔵の中を見学しその後、酒蔵に併設されている「本蔵hongura」では南部美人の試飲サーバーを飲み放題で堪能！二戸市浄法寺の伝統的な漆器の器に注がれたお酒は格別でした。美味しいお弁当もいただきながら、猿楽さんの演奏会も楽しみ、二戸地域をイメージしたオリジナル曲に酔いしれました。会場は終始大盛り上がりで、二次会に繰り出す方も！楽しい時間はあっという間でした。



◆参加者同士の交流会【一戸町】
移住体験ツアー最後の夕食交流会も大変盛り上がり、その後の二次会も夜遅くまで行われ、二戸で釣れたイワナの塩焼きを堪能！南部美人のお酒も再度味わうなど、最後の夜まで二戸エリアを満喫！

2日目 10/13 (日) 宿泊施設にて朝食、その後出発→古民家にて南部箸づくり体験→移住者 上野 早紀さんのお話→道の駅おりつめ「オドデ館」にてひつつみ定食のランチ→荒谷果樹園にてりんごもぎ体験→移住者 伊藤 剛史さんのお話漆器・滴生舎の見学→美しい満天の星を楽しむ星空観察→ツアー最後の夕食→参加者同士の交流会・意見交換会【ホテル奥中山高原 泊】



◆ふるさと創造館にて先輩移住者のお話と南部箸づくり体験【九戸村】
九戸木工女子部としても活動されている上野さんに、移住に至るまでのお話。その後、高倉工芸さんによる、南部箸づくり体験！



◆道の駅おりつめ「オドデ館」にてランチ【九戸村】
岩手に伝わる郷土料理 ひつつみ定食のランチ。食後には人気の「ジェラテリアなかいち」のジェラートも堪能！



◆りんごもぎ体験と先輩移住者のお話【二戸市】
荒谷さん、伊藤さん、楳館さんに二戸の暮らしや果樹園のお仕事についてのお話を聞いた後、りんごもぎ体験、さまざまなりんごの食べ比べも体験して大満足！



◆滴生舎・天台寺の見学【二戸市】
荒漆器を制作販売する滴生舎で、実際の漆器の制作の様子を見学し、漆について学びました。その後は天台寺の散策。二戸市の移住政策や町の魅力聞きながら紫陽花の咲く季節にもぜひ来てみたいとの声もあり、皆さん二戸の豊かな自然を感じていました。



◆星空観察【一戸町】
各々防寒着をしっかりと着て、最後の行程である、星空観察☆一戸町観光天文台長 吉田さんの解説を聞きながら、大きな望遠鏡で満天の星や明るい月を観察！首都圏では味わえない、美しい星空に、参加者たちは心を打たれました。

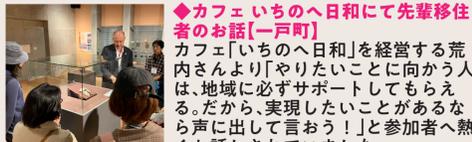


◆参加者同士の交流会【一戸町】
移住体験ツアー最後の夕食交流会も大変盛り上がり、その後の二次会も夜遅くまで行われ、二戸で釣れたイワナの塩焼きを堪能！南部美人のお酒も再度味わうなど、最後の夜まで二戸エリアを満喫！

3日目 10/14 (月) 宿泊施設にて朝食→世界遺産 御所野縄文遺跡公園にて朝ヨガ体験・施設見学→カフェ いちのへ日和にて移住者 荒内 雅美さんのお話→「四季の里」にて古民家ランチ→二戸駅へ→おみやげなど買い物、観光→解散



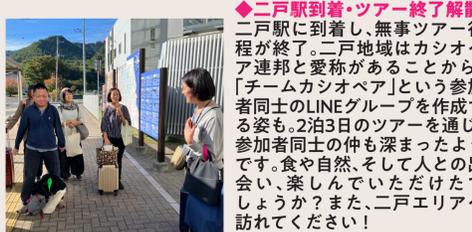
◆御所野縄文遺跡公園にて朝ヨガ体験・施設見学【一戸町】
世界遺産 御所野縄文公園で柴田さん指導のヨガ！太陽の下、心身リフレッシュ。その後、施設と縄文時代の話も聞いて充実した朝でした。



◆カフェ いちのへ日和にて先輩移住者のお話【一戸町】
カフェ「いちのへ日和」を営む荒内さんより「やりたいことに向かう人は、地域に必ずサポートしてもらえる。だから、実現したいことがあるなら声に出して言おう！」と参加者へ熱くお話しされていました。



◆自助工房「四季の里」にて古民家ランチ【二戸市】
二戸駅からすぐ近くにある、自助工房「四季の里」にて100%岩手産のそば粉を使用する蕎麦や、さくさくの天ぷらを召し上がりました。食後は二戸名物の南部せんべいの販売所を見学し、旅のお土産を購入しました。



◆二戸駅到着・ツアー終了解散
二戸駅に到着し、無事ツアー行程が終了。二戸地域はカシオペア連邦と愛称があることから、「チームカシオペア」という参加者同士のLINEグループを作成する姿も。2泊3日のツアーを通じ、参加者同士の仲も深まったようです。食や自然、そして人との出会い、楽しんでいただけただろうか？また、二戸エリアへ訪れてください！

新幹線が通るので交通の便が良く不自由さはあまりなさそう。思った以上に距離的(盛岡駅から二戸駅まで新幹線約20分、1GR約1時間)に近かった。

地域おこし協力隊のセミナーで「その後の身の振り方はどうなるのか」は参加者の大きな不安の一つである様子だった。実際にその過程を経た方を身近に見たし、1日目の方や任期中で不安な方から途中経過を垣間見たので、「なんとなかなくていい」説得力があった。

参加者の声

The VOICE of Participants

自然豊かで、人も優しくのんびりしていて良いな、と思いました。小さい町だとやりたいことがすぐにスムーズにできると移住の方が話されていたのが印象的！

移住に不安な部分がありましたが、実際に体験して、どういった場所か知れて移住に前向きに考える機会になれたかと思えます。

今回、どの体験も素晴らしい本当に心に残るものとなりました。みなさんとにかく素敵な方ばかりで、豊かな自然と温かい人に包まれ、このエリアの魅力にハマってしまいました！

小さい町の良さ、ちょうど良い規模感、面白いことをやっていたという心意気が揃っていて、今、できるだけのことをやりたいと思っています。

先輩移住者、地域の方々、ツアー参加者、関係者と交流できた。実際に訪れることで、情報だけでは得られないものがたくさんあった。